



2 団 だ よ り

発行責任者：団委員長 池澤 榮次郎

団本部：鶴林寺 宝生院内 (団 HP 「ボーイスカウト加古川第2団」 検索)

—世界中に友達をつくる—

団委員長 池澤 榮次郎

ボーイスカウト運動は、1907年にイギリスのロバート・ベーデン・パウエル侯がはじめました。今では世界 161 の国や地域で 4000 万人ものスカウトが活動をしています。

昨年の 8 月、山口県「きらら浜」においてスカウトの祭典「第 23 回世界スカウトジャンボリー」が開催され、世界中から 3 万人ものスカウトが集まったキャンプ大会は、さまざまな国の人々と友だちになりました。



私たちの団でも、このジャンボリーにベルギーから参加する女子スカウト 2 名がスカウトの家庭でホームステイし、姫路城などへ案内しておもてなしをしました。

23 回世界スカウトジャンボリー 「世界のともだち」

21 世紀は国際化の時代といわれています。ボーイスカウトはインターナショナルな活動もしており、世界的な視野を持った人を育てたいと思っています。

—各隊 5 月の活動・トピックス—

ビーバースカウト (BVS) 隊 「電車で遠足」

BVS 隊の 5 月の活動は、15 日の鶴林寺での日曜礼拝と熊本地震募金活動のほか、22 日には、BVS 隊 3 名と指導者・保護者など 12 名で JR と山陽電車を乗り継いで姫路の「手柄山水族館」へ遠足に出かけました。水族館での滞在時間は 2 時間ほどで少し物足りない様子でしたが、自分で切符を買うことができました。財布からのお金の出し入れはまだむつかしく、大人が手助けをしましたがスカウトたちは色んなことに興味と関心を持って活動できました。



ビーバースカウトたちの遠足 「さー、出発だ！」

カブスカウト (CS) 隊 「サイクリング」

CS 隊の 5 月の活動は、BVS 隊と同様に日曜礼拝ののち、加古川駅前熊本地震の募金活動を行いました。また、22 日は、CS 隊 11 名、指導者 7 名とともに団本部の鶴林寺から大中遺跡までのサイクリングをしました。考古博物館のボランティアの方から施設展示物の説明をいただき、関心を持って

聞くことができました。また、組みひもづくり、古代火おこしも体験しました。当日は、夏日の暑い天候となり、体調不良のスカウトが出るのではと心配もありましたが、全員が元気にサイクリングを楽しみました。

また、施設見学では、「ボーイスカウトはしっかりしている。」との声も聞かれ、これからも規律ある行動を心掛けたいと思います。



CS 隊古代火おこし体験 「まだ燃えへんか！」

ボーイスカウト (BS) 隊 「班集会」

BS 隊の5月の活動は、14日～15日に今年の夏に開催される県合同野営大会の訓練キャンプを行い、テントサイトの設営のほか、地図の読図、コンパスの見方、手旗信号、ロープワークなどの基本訓練を行いました。



BS 隊 立ちかまど作り 「ロープワークが難しい！」

22日、BS 隊 12名、指導者3名は、班集会を行い立ったままの楽な姿勢で煮炊きができる「立ちかまど」作りの訓練をしました。

キャンプでおいしいご飯を食べるために炊飯訓練は大切に、釜の水の量や火の調整を学びました。班集活動は、与えられた課題を班員の協力で取り組み、最も良くできた班が「優秀班」となり、みんなから祝福のエールが送られます。今回の訓練の優秀班は「フクロウ」班でした。

ベンチャースカウト (VS) 隊

「クライミングに挑戦」

高校生のVS 隊は5月3日、女子のVS 隊員2名、指導者1名が、神戸グラビディリサーチのクライミングジムに出掛けフリークライミングの体験研修をしました。ちょっと難しかったようですが、楽しい1日でした。

また、3日～5日の間、兵庫・ハイ・アドベンチャー・チャレンジ事前キャンプが六甲山において行われ、隼スカウトを目指す隊員1名が参加しました。・・・「ものすごーくしんどかった」とのこと。



その他の行事

29日には、はりま地区ボーイスカウト活動振興大会が加東市嬉野生涯教育センターで開催されました。当団ではこの大会に貸切バスで50名ほどのスカウト・指導者等が参加して、式典では活動に精励したスカウトに賞が贈られました。また、各隊でスカウトゲームを行い、楽しい1日を過ごしました。

これらのスカウト活動の詳細は、当団のHP「ボーイスカウト加古川第2団」(検索)でご覧いただけます。

ボーイスカウト活動に関心のある方は、団本部 鶴林寺宝生院 電話 079-422-6064 へお問い合わせ下さい。